

氏名	鈴木 貴子	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	身体機能領域作業療法, 運動学習, 身体介助・誘導				
学位	博士 (健康科学)				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科、 2012年筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程生涯発達専攻学リハビリテーションコース 2023年3月埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士後期課程修了				
経歴	2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科助教 2020年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科准教授				
所属学会 (役職)	日本作業療法士協会、日本作業療法研究学会、日本リハビリテーション連携科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本臨床神経生理学学会、モーターコントロール研究会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	EEG Oscillations in Specific Frequency Bands Are Differently Coupled with Angular Joint Angle Kinematics during Rhythmic Passive Elbow Movement	共著	あり	○	Brain Sciences. 14;12(5):647. doi: 10.3390/brainsci12050647.	<b>Takako Suzuki</b> , Makoto Suzuki, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Toyohiro Hamaguchi, Junichi Yamamoto, and Naohiko Kanemura
2	Effects of Paired Associative Stimulation on Cortical Plasticity in Agonist-Antagonist Muscle Representations	共著	あり	○	Brain Sciences. 13(3), 475; <a href="https://doi.org/10.3390/brainsci13030475">https://doi.org/10.3390/brainsci13030475</a>	Makoto Suzuki, Kazuo Saito, Yusuke Maeda, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, <b>Takako Suzuki</b> , Junichi Yamamoto
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	Effect of the timing of paired associative stimulation on corticospinal excitability and motor performance	共同	18 th WFOT Congress (Paris)		Kilchoon Cho, Makoto Suzuki, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Keisuke Hirata, <b>Takako Suzuki</b>	2022.8.28-31
2	行動の生起と抑制を反映する脳活動の変化	共同	行動リハビリテーション研究会 第11回年次大会 (東京)		藤田結々, 鈴木誠, 斎藤和夫, 趙吉春, 磯直樹, 岡部拓大, <b>鈴木貴子</b> , 山本淳一	2023.3.25
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業 (基盤研究C)	最適運動軌跡と脳活動: 目標の明示化による練習効果		研究代表者	2020-2024.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金 (基盤研究B)	滑らかな行動を獲得する新しい介入戦略: 神経活動の同期化と行動学習		研究分担者	2018-2023.3	
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金 (萌芽)	相反性抑制機能を向上する新しい介入: 電磁気刺激とフィードバックの統合効果		研究分担者	2018-2023.3	

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	作業療法運動学	○	8	主に上肢の運動学について講義を行った
2	身体機能作業療法学	○	4	身体機能作業療法学の概論および運動器疾患について講義を行った
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	作業療法運動学実習	○	8	作業療法士として必要となる運動学の知識を、臨床のエピソードを交えながら解説し、学生が実際に体験して、身体の運動を実感できる機会を増やすよう努めた。
2	身体機能作業療法学実習（運動器）	○	21	身体機能作業療法領域における基礎理論と運動器疾患に対する作業療法について講義、レポート指導等を行った
3	ヒューマンケア体験実習		8	メイン科目責任者を担当し、科目としての運営、報告会の進行に携わった。
4	身体機能作業療法評価学実習		3	主に実技試験の試験官、実技指導等を行った。
5	臨地体験実習（身体機能）		2023.2～2023.3	臨地実習から学内実習に変更になった学生2名を3週間担当し、個別指導を行った。学外実習を実施している学生においては実習地訪問や個別相談を受け、円滑な実習の支援を行った。
6	臨地実習Ⅱ-1		2022.4～2022.7	施設訪問を行い、施設間との調整、学生指導および状況の把握などに務めた
7	臨地実習Ⅱ-2		2022.4～2022.7	施設訪問を行い、施設間との調整、学生指導および状況の把握などに務めた
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4～2023.3	主指導 7名	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	学年担当	2022.4～2023.3	2年次の学年担当を務めた。臨時の個別面談、学年間交流会の企画等、学生指導・支援を行った	
2	卒業研究	2022.6～2023.3	卒業研究にて指導したゼミ生が、第7回かすかべビジネスプランコンテストにエントリーし、春日部商工会議所賞を受賞した	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	令和4年度 越谷市シルバーカレッジ	越谷市	「手の不思議」講師	2022.9
2	第16回日本作業療法研究学会学術大会	日本作業療法研究学会	学術大会 社会連携企画 公開講座 講師 「知って見たら結構すごい！わたしの「手」」	2022.11
3	令和3年度厚生労働省指定実習指導者講習会	埼玉県作業療法士会	臨床実習指導方法論 講師	2022.11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	品川区立心身障害者福祉会館 品川区旗の台障害児者相談支援センター	高次脳機能障害専任相談員		2022.4～2023.3
2	埼玉県作業療法士会	養成教育委員会 委員		2021.12～2023.7
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			

(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学生支援	2年学年担当		2022.4~2023.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス実施 (分担)		2022.8
3	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員会		2022.4~2023.3
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			